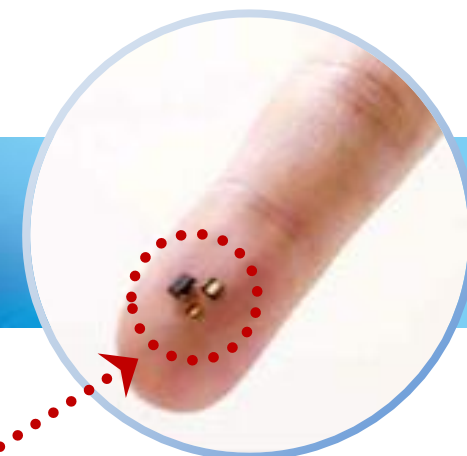


個人投資家向けIRセミナー資料



私たちトレックス・セミコンダクターは
小型化・省電力化で

豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献します

2015年6月11日

1 会社概要

事業内容
電源ICへの思い
主力製品群
採用製品例

ビジネスモデル
特徴
提供価値

2 市場動向

アナログ電源IC市場規模
当社の位置付け

3 第20期の業績 (2015年3月期)

売上推移
営業利益推移

4 今後の展望と 直近の業績

中期経営計画
ターゲットアプリケーション別売上拡大計画
セグメント別売上拡大計画
将来の目標

5 還元方針

基本方針
配当金

1 会社概要

事業内容
電源ICへの思い
主力製品群
採用製品例

ビジネスモデル
特徴
提供価値

2 市場動向

アナログ電源IC市場規模
当社の位置付け

3 第20期の業績 (2015年3月期)

売上推移
営業利益推移

4 今後の展望と 直近の業績

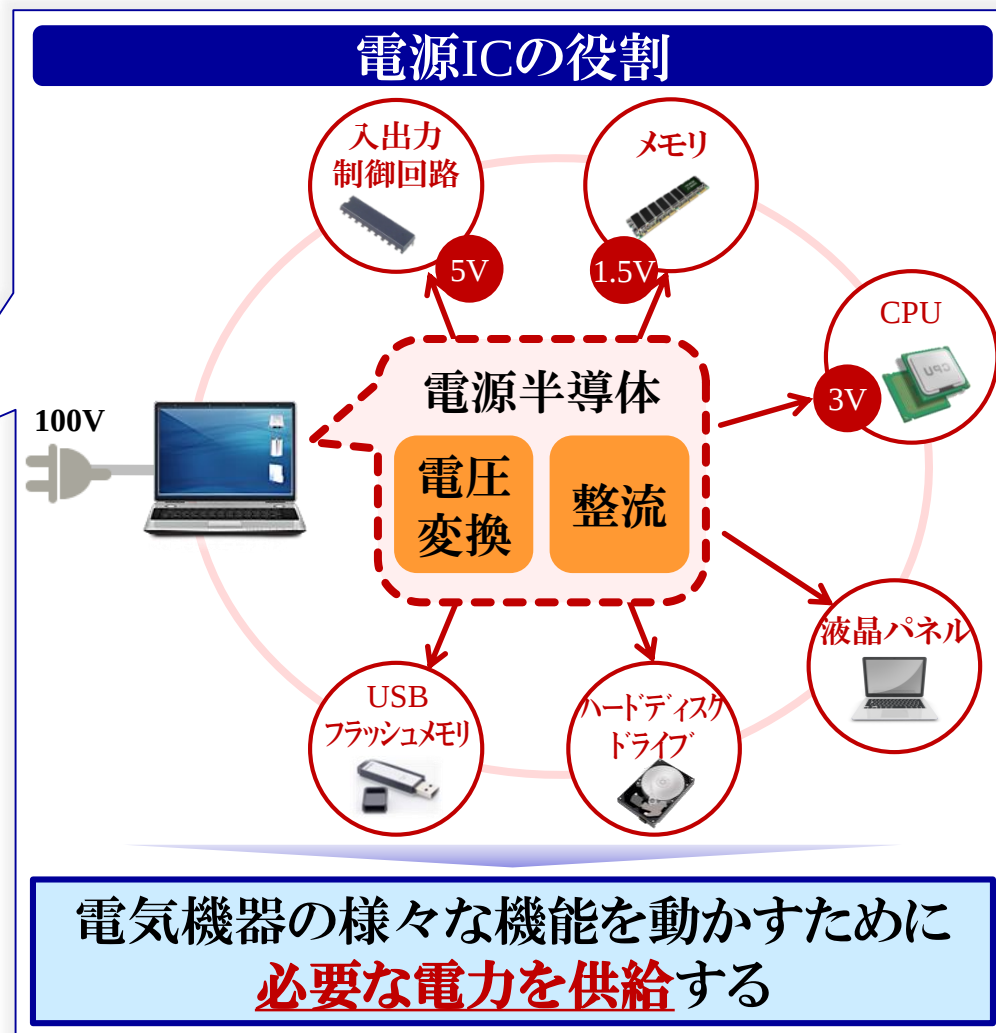
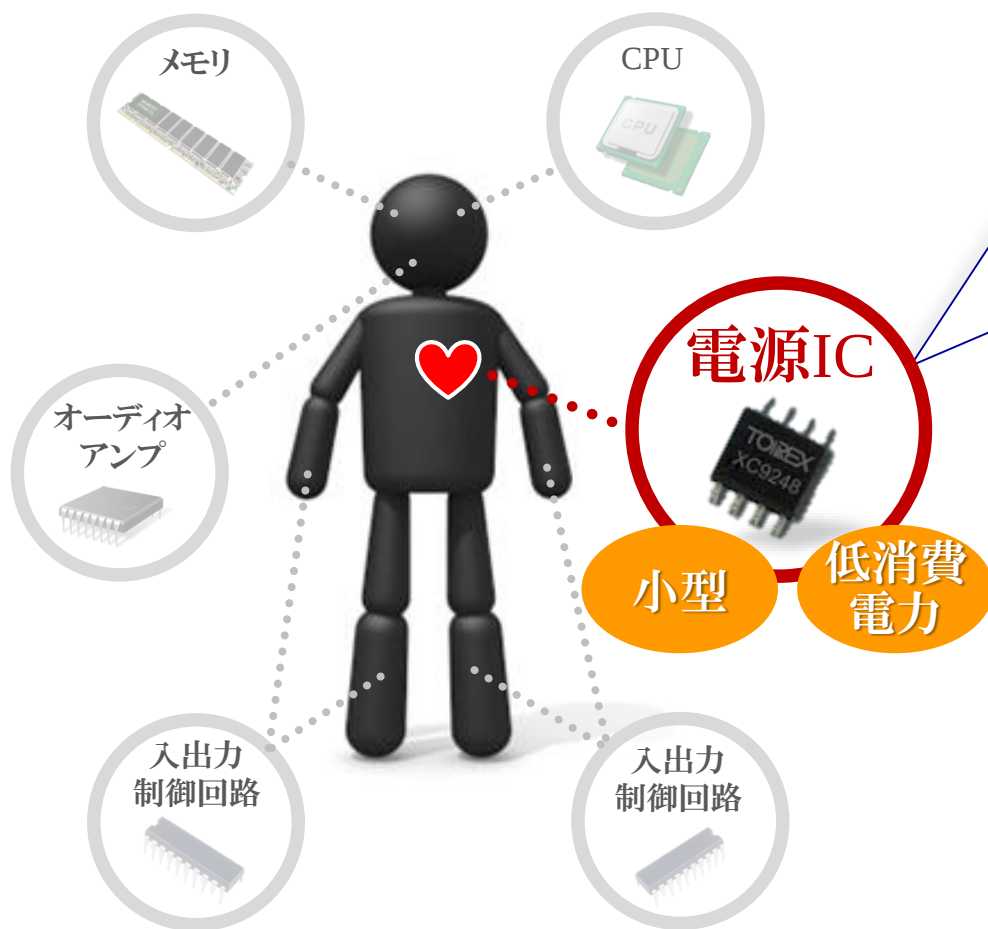
中期経営計画
ターゲットアプリケーション別売上拡大計画
セグメント別売上拡大計画
将来の目標

5 還元方針

基本方針
配当金

電気機器の「心臓」の役割を担う、小型・低消費電力（業界トップクラス）の電源ICを開発・販売しています。

半導体の種類(例)

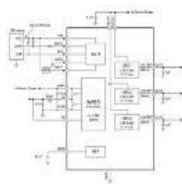


電気機器の小型化・省電力化に“電源”という観点から貢献することで企業理念の体現を目指しています。

理念

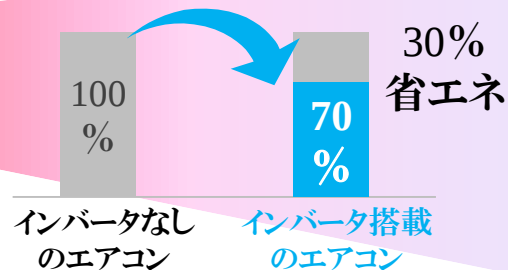
回路設計

部品配置最適化
回路構成をシンプルに



省電力化

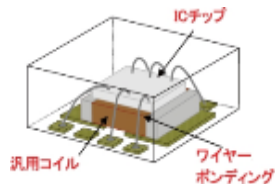
エアコンの消費電力量



【出典】ダイキンHPより

パッケージ

部品を集約
放熱性能を向上



小型化



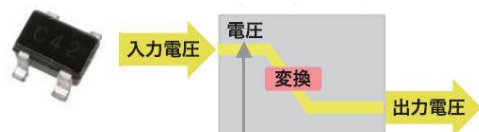
機器の小型化



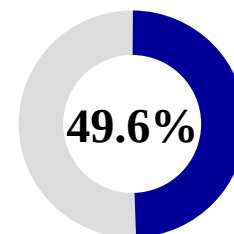
豊かな社会の実現と
地球環境の保全に貢献

VR、DC/DC、VDが当社の主力製品です。

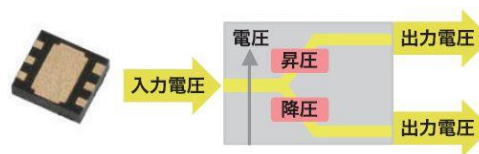
VR



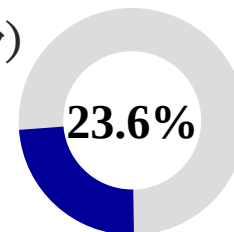
Voltage Regulatorの略(電圧レギュレータ)
出力電圧が一定の電圧になるように制御



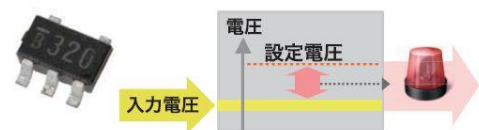
DC/DC



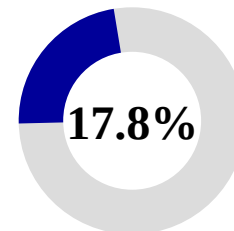
DC/DC Converterの略(ディーシーディーシーコンバータ)
非常に効率的に
入力電圧を希望の出力電圧に変換



VD

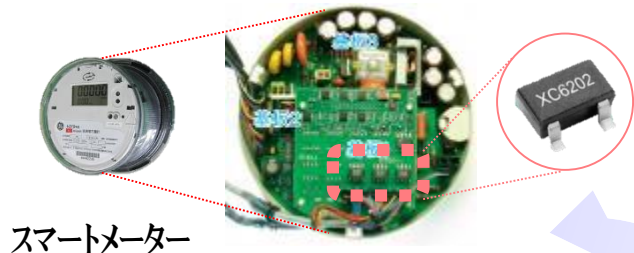


Voltage Detectorの略(電圧検出器)
入力電圧を常に監視。入力電圧が予め設定した電圧以下となった時にアラームを出す



電気を必要とする機器には全て、電源ICが使われています。

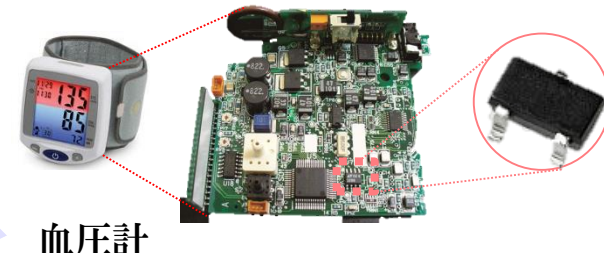
IND (産業機器)



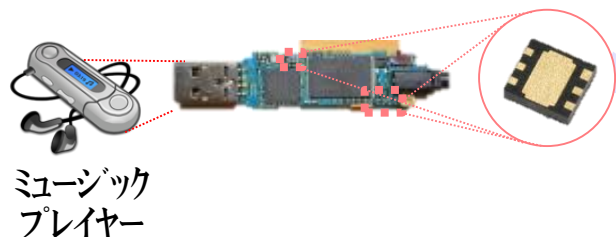
CAR (車載機器)



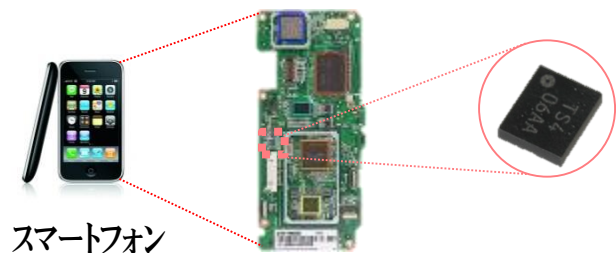
MED (医療機器)



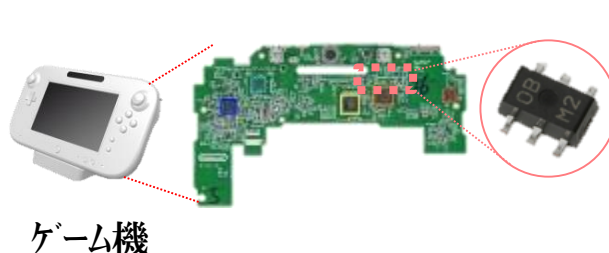
AV (デジタル家電機器)



COM (コミュニケーション機器)



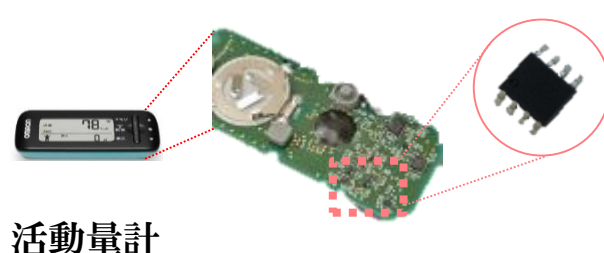
AMU (アミューズメント機器)



PC (PC、PC周辺機器)



HOM (生活家電・健康機器)



単価数円の製品を、多くのお客さまに年間数万～数千万個の単位でご購入いただいております。

	平均単価	お客さま数	平均購入数量	売上高(2014年度)
--	------	-------	--------	-------------



7円	×	5,000社	×	10万～20万個	=	49億円
----	---	--------	---	----------	---	------



22円	×	1,500社	×	5万～10万個	=	24億円
-----	---	--------	---	---------	---	------



7円	×	2,000社	×	10万～20万個	=	18億円
----	---	--------	---	----------	---	------

その他製品で8億円

合計	99億円
----	------

当社の製品は、様々な分野で非常に多くのお客さまにお使い頂いています。

主要顧客(例)

オムロン株式会社
カシオ計算機株式会社
キヤノン株式会社
京セラ株式会社
株式会社JVC・ケンウッド
シャープ株式会社
ソニー株式会社
太陽誘電株式会社
株式会社東芝
パナソニック株式会社
パナソニックシステムネットワークス株式会社
パナソニックヘルスケア株式会社
パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社

株式会社日立製作所
三菱電機株式会社
株式会社村田製作所
富士通株式会社
Asustek Computer INC
BENQ CORPORATION
Foxconn Precision Components Co.Ltd.
HTC Corporation
Lenovo Mobile Communication Technology Ltd.
LG ELECTRONICS INC.
Logitech Inc
Samsung Electronics Co.,LTD

特徴①：安定成長企業

着実に一つ一つの商談を積み重ね、堅実に成長していく企業です。



世界はアナログでできている

身の回りの光・音・電気は全てアナログ
全ての機器でアナログ処理が必要



電子化の進展

機器の高性能化に伴う電子化が進展
必要となる電源ICの種類・数も増大

一つ一つの商談の積み重ね

ライフサイクルは長いもので20年以上
一つ一つの商談が安定売上を創り出す

堅実な成長の実現

不採算取引の見直しと、高付加価値
領域へのシフトで収益を安定化

特徴②：プロフェッショナル集団

開発、販売にアナログ技術のプロフェッショナル集団を有しています。

回路設計に踏み込んだ提案

開発-FAE(*1)による営業サポートの下、
アナログ電源を知り尽くした営業集団が
ソリューションとしての製品提案を実施しています

(*1) Field Application Engineer (技術営業)



開発

製造

検査・物流

販売

サービス

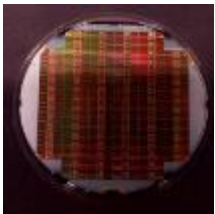


アナログ電源IC設計に特化

1995年の創業から、アナログ電源ICという
一つの分野を突き詰めてきたことで、
高い専門性を有しています

特徴③：ファブレス

前工程をファブレスとすることで、経営環境の変化に対する柔軟性を確保しています。

		Quality		Cost		Delivery		狙い
概要		選択肢	品質	原価	投資額	納期	新技術 対応期間	
前工程	 シリコン基板に回路を作り込む	自社所有	○	△	×	○	×	多額の設備投資等、柔軟な意思決定の阻害要因を排除
		ファブレス	△	○	○	△	○	
後工程	 作り込まれた回路をパッケージに封入	自社所有	○	△	△	○	○	
		ファブレス	△	○	○	△	△	

当社の選択

新技術・規制への
対応要求

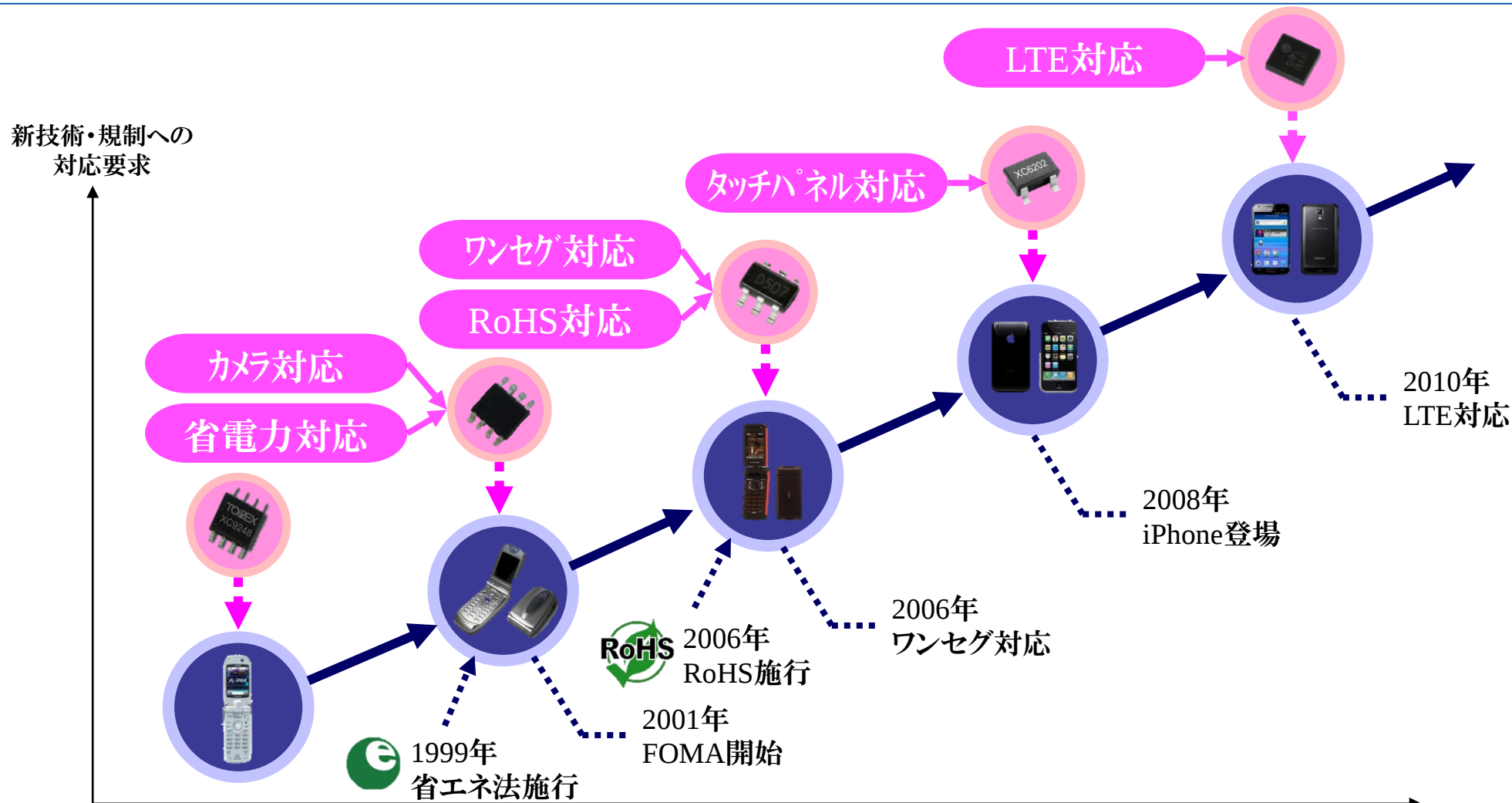
お客さま談



電気機器は電源回路で障害が発生しやすい。
できれば、電源回路を変更せず、同じ部品を
使い続けたい。

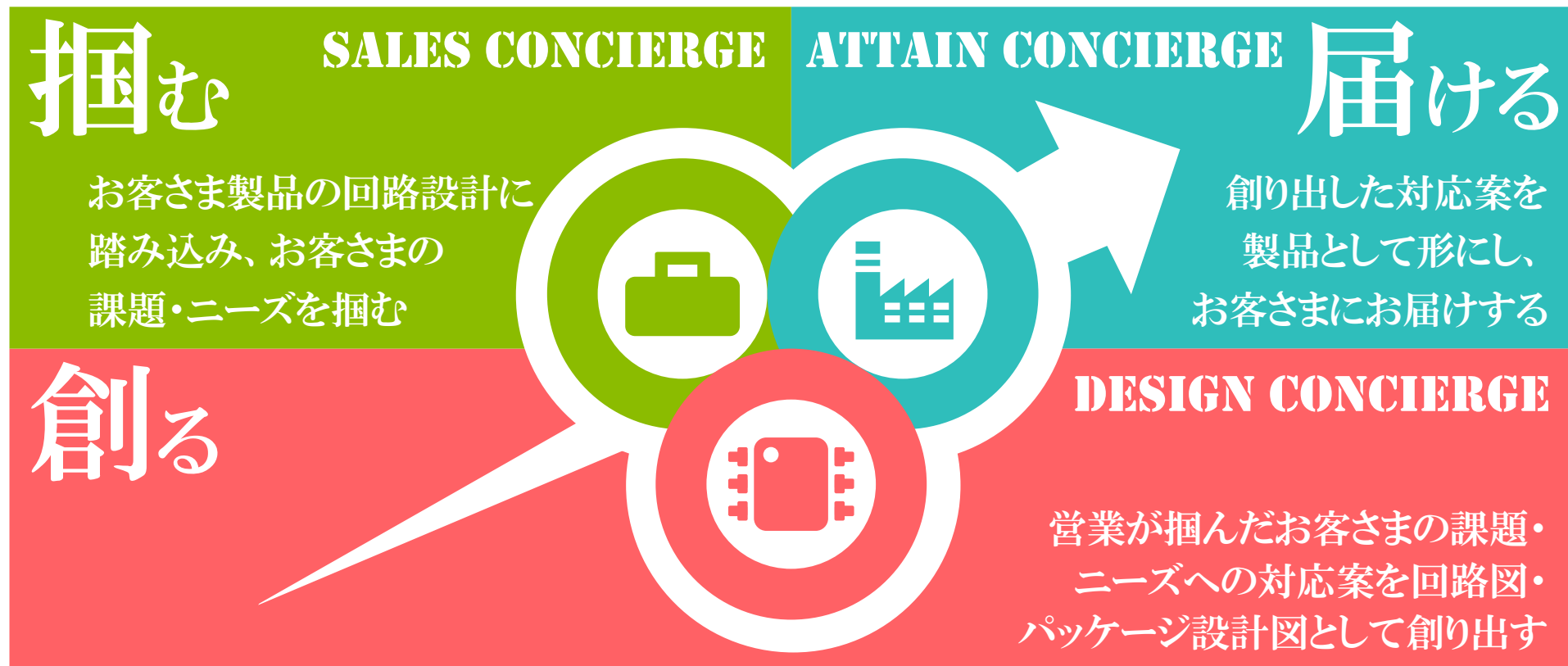


電気機器の電源回路設計の難易度が高いため、
電源半導体は長期間使われ続ける傾向があります。



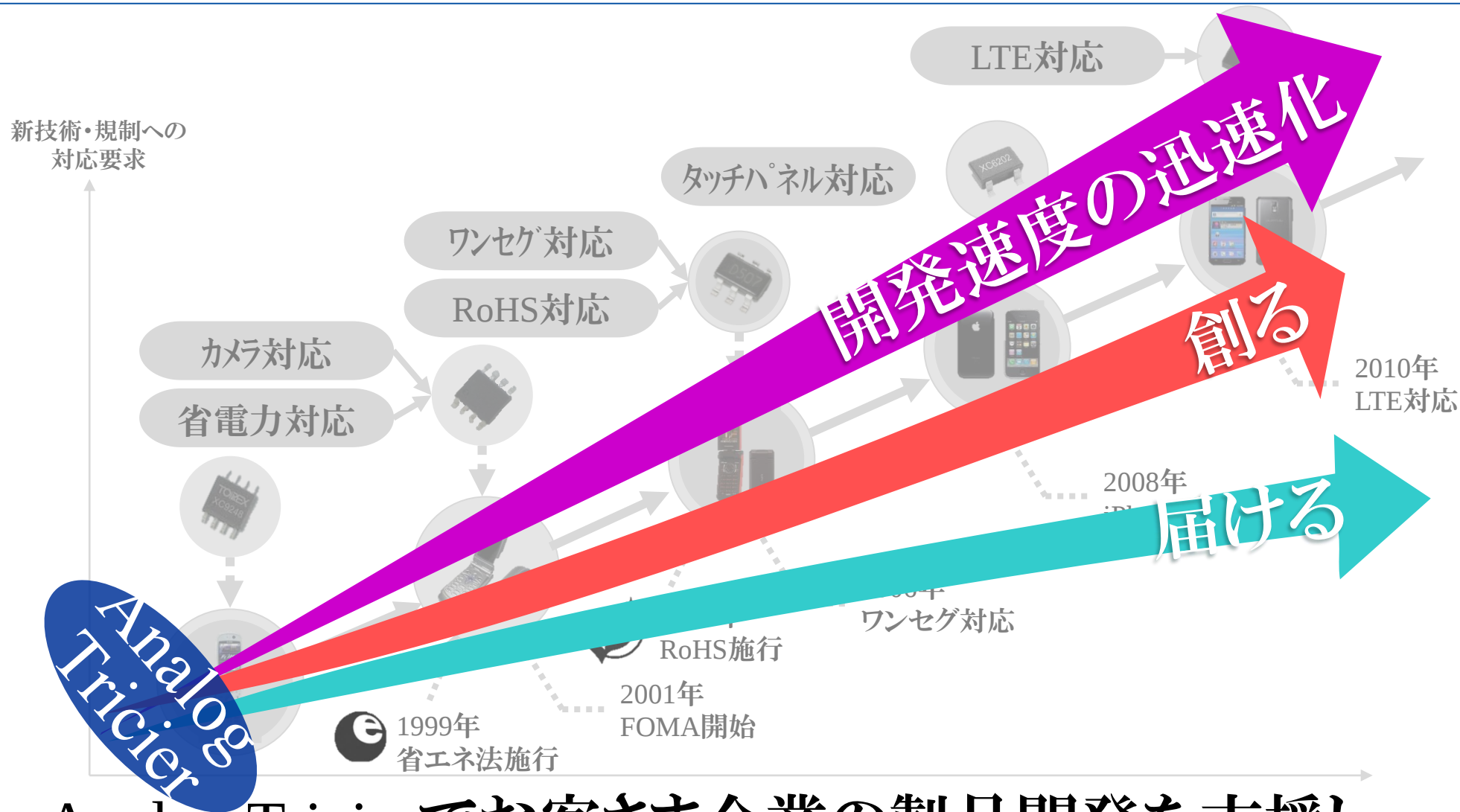
様々な業界では、新技術・規制対応要求の増大に伴い
電源回路設計の変更を余儀なくされています。

当社は、営業・開発・製造が三位一体となったソリューションサービス Analog Tricier (アナログ・トリシエル) を提供しています。



3つの(Triple)コンシェル
(Concier)ge)が一体となったサービス

Analog Tricier



Analog Tricierでお客さま企業の製品開発を支援し、
お客さま企業の開発速度の迅速化に貢献します。

1 会社概要

事業内容
電源ICへの思い
主力製品群
採用製品例

ビジネスモデル
特徴
提供価値

2 市場動向

アナログ電源IC市場規模
当社の位置付け

3 第20期の業績 (2015年3月期)

売上推移
営業利益推移

4 今後の展望と 直近の業績

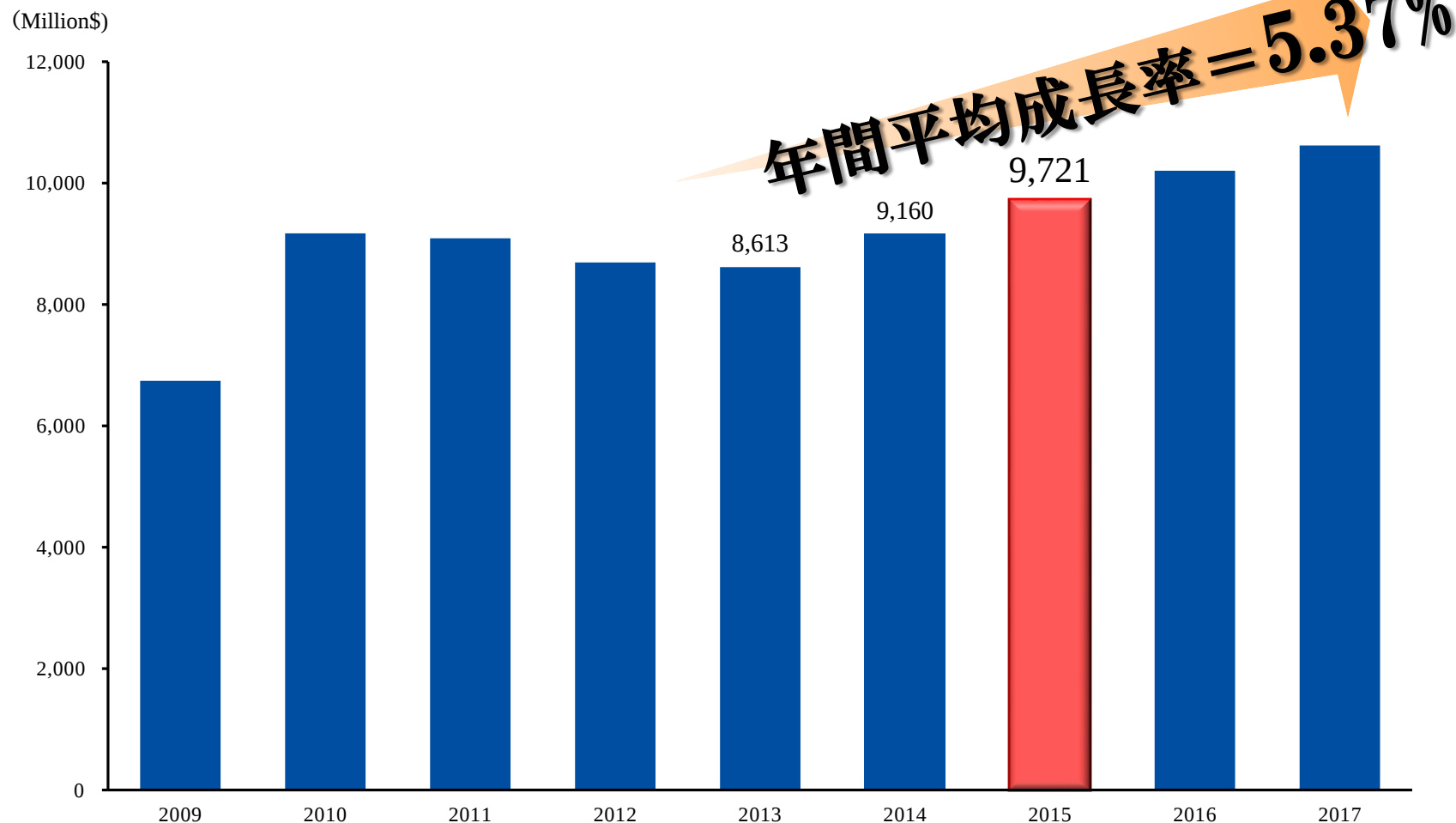
中期経営計画
ターゲットアプリケーション別売上拡大計画
セグメント別売上拡大計画
将来の目標

5 還元方針

基本方針
配当金

アナログ電源IC市場規模の年次推移

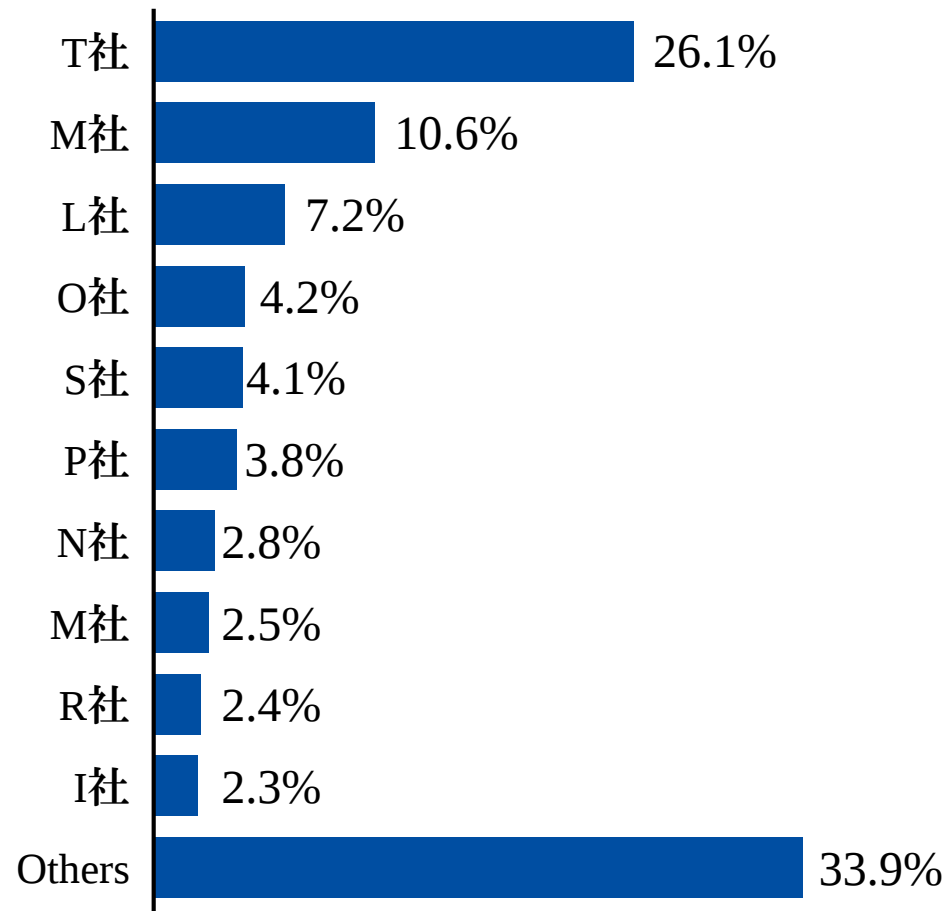
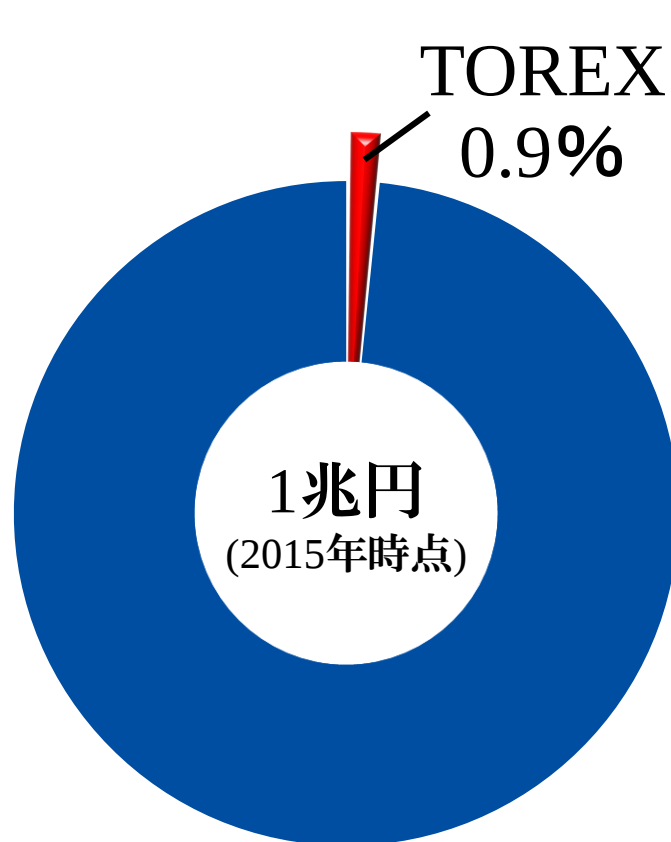
TOIREX



【出典】IHS Global株式会社調べ(2015年)

電源IC市場は、年間平均成長率5.37%の
1兆円市場(2015年時点)です。

市場における当社の位置付け



【出典】IHS Global株式会社調べ(2015年)

電源IC市場は、絶対的な強者は存在しないため、
市場占有率拡大の余地は大きいと考えています。

1 会社概要

事業内容
電源ICへの思い
主力製品群
採用製品例

ビジネスモデル
特徴
提供価値

2 市場動向

アナログ電源IC市場規模
当社の位置付け

3 第20期の業績 (2015年3月期)

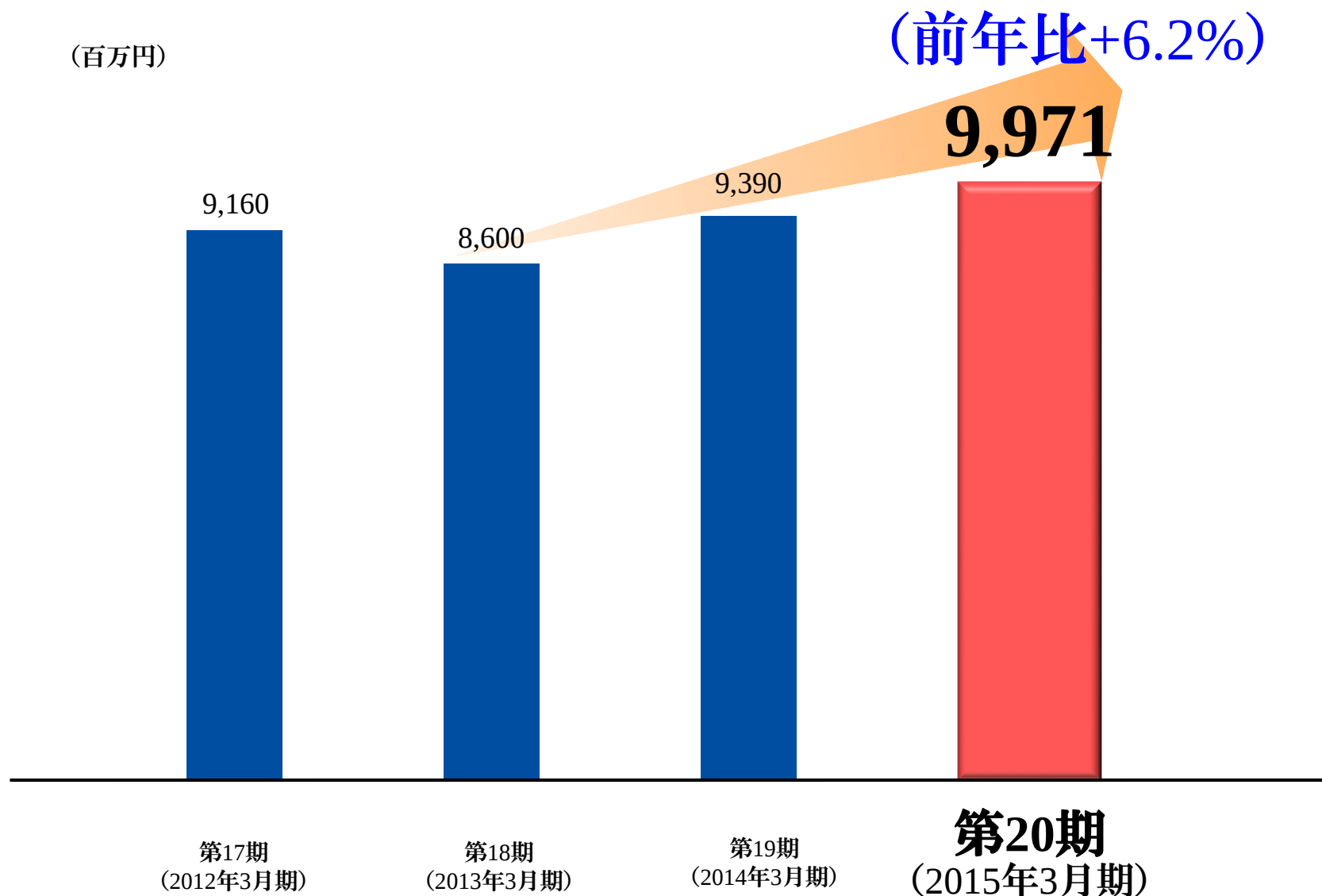
売上推移
営業利益推移

4 今後の展望と 直近の業績

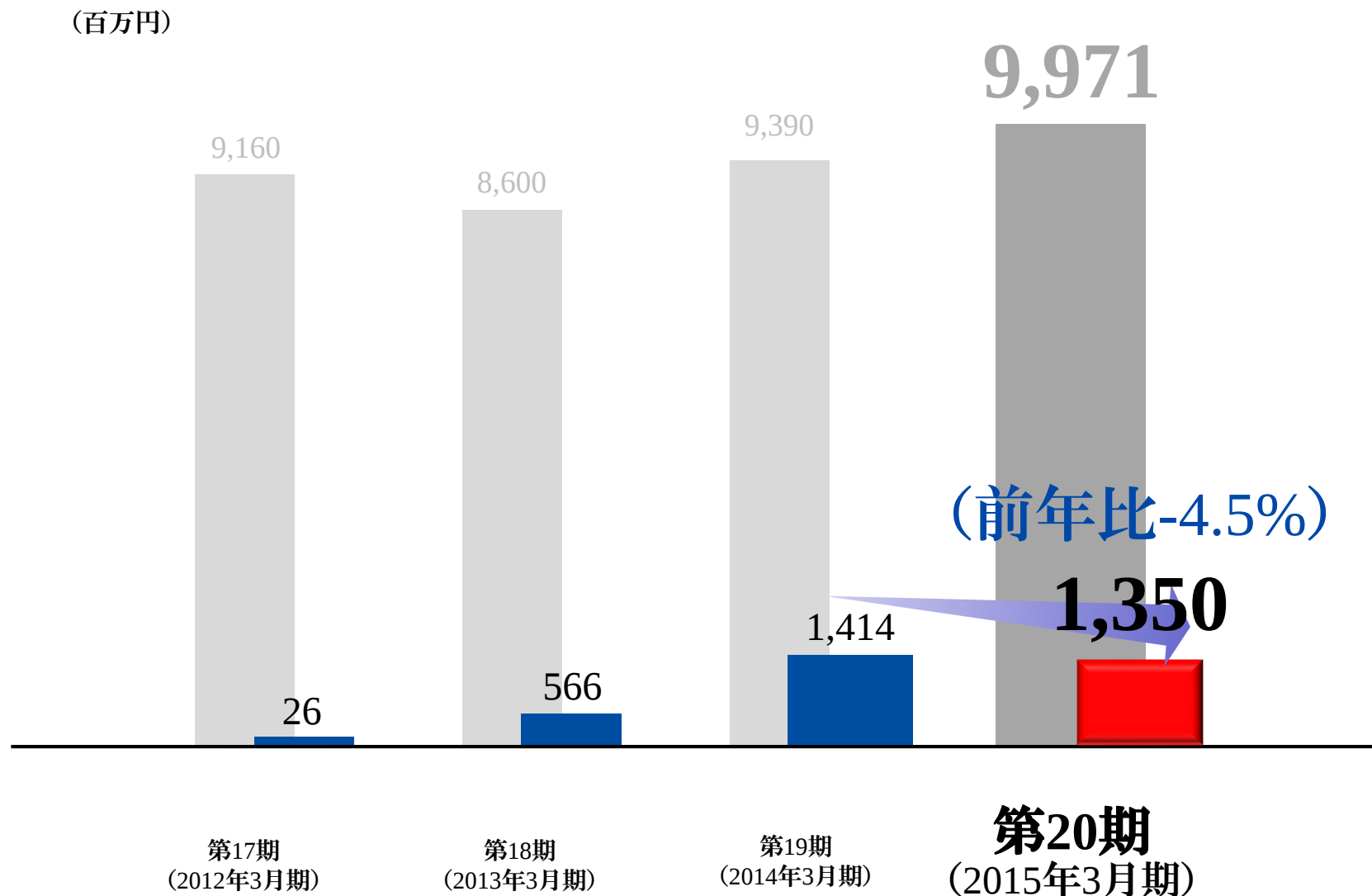
中期経営計画
ターゲットアプリケーション別売上拡大計画
セグメント別売上拡大計画
将来の目標

5 還元方針

基本方針
配当額



前年比+6.2%で2年連続増収を達成しました。



先行投資により前年比4.5%減少となりました。

1 会社概要

事業内容
電源ICへの思い
主力製品群
採用製品例

ビジネスモデル
特徴
提供価値

2 市場動向

アナログ電源IC市場規模
当社の位置付け

3 第20期の業績 (2015年3月期)

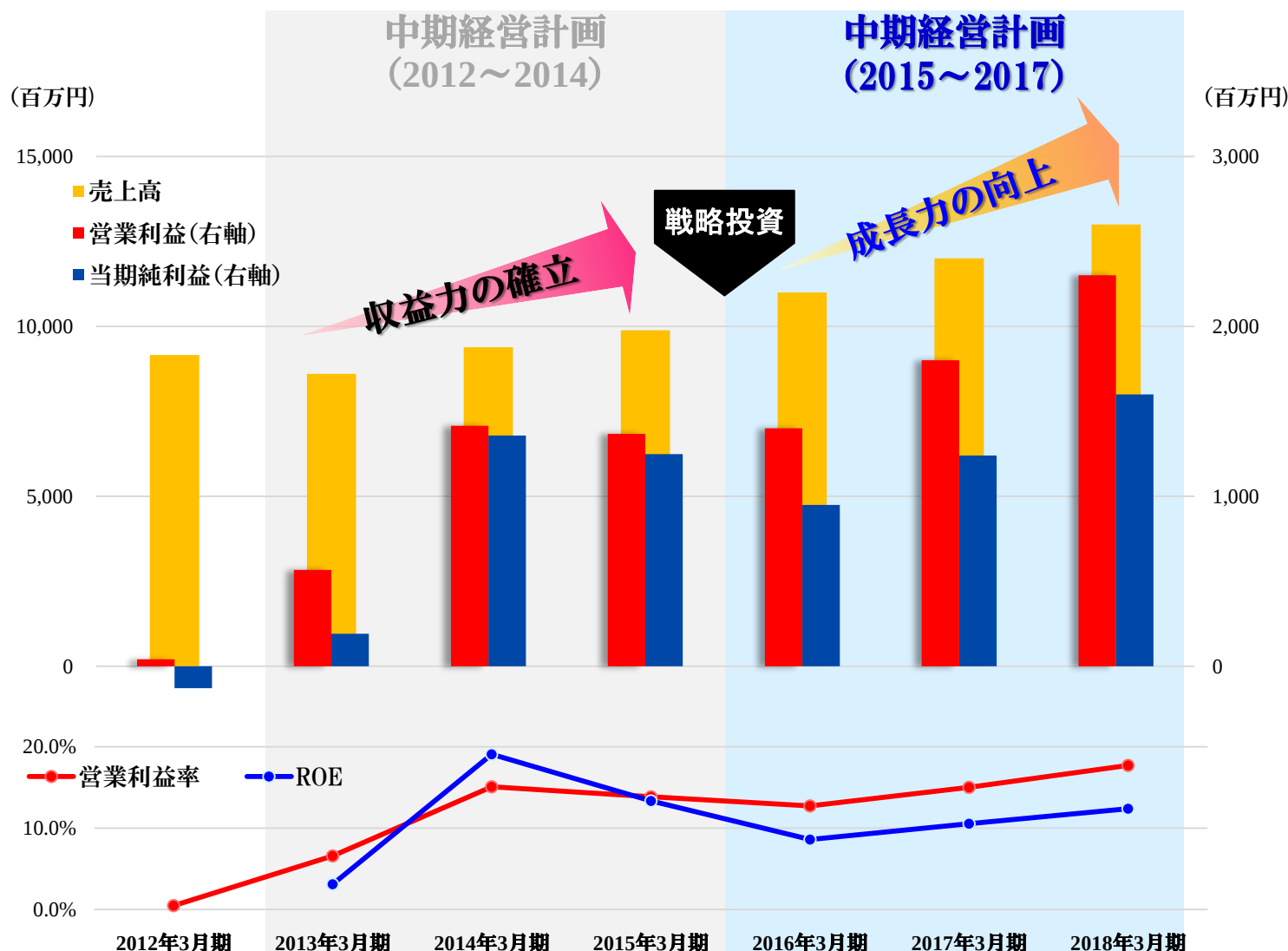
売上推移
営業利益推移

4 今後の展望と 直近の業績

中期経営計画
ターゲットアプリケーション別売上拡大計画
セグメント別売上拡大計画
将来の目標

5 還元方針

基本方針
配当金



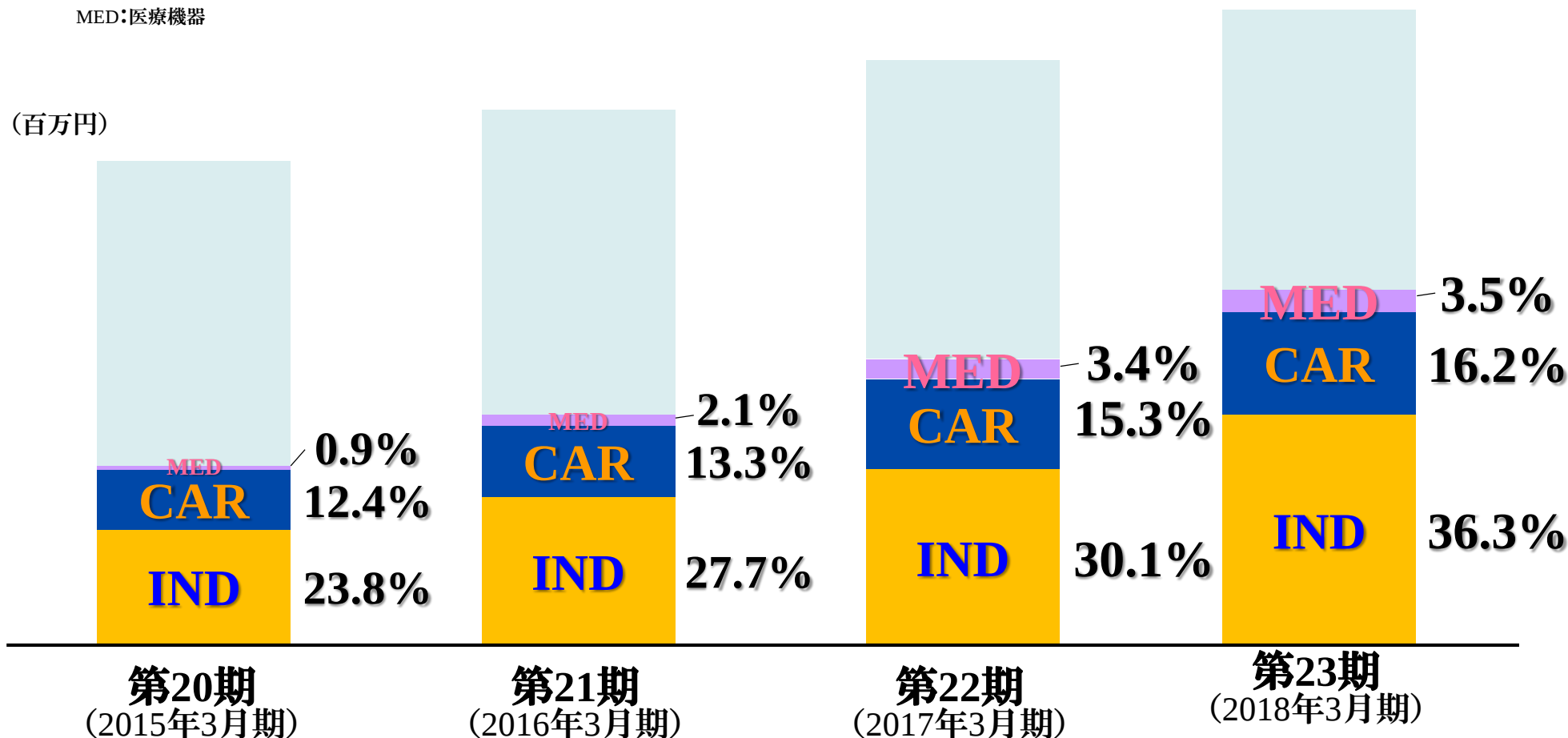
売上高130億、営業利益率18%、ROE12%を目指します。

ターゲットアプリケーション別売上拡大計画

TOIREX

IND:産業機器
CAR:車載機器
MED:医療機器

(百万円)



産業機器(IND)・車載機器(CAR)・医療(MED)機器の売上を
全体の55%まで引き上げます。

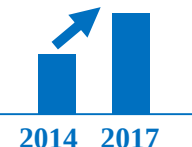
セグメント別売上拡大計画

TOIREX

* デザイン・イン・ベース

：当社の製品を搭載した製品が企画・設計され
実質的に受注を獲得した地域をベースとした値です。

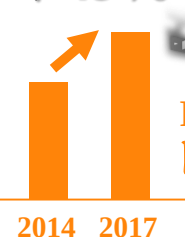
+68%



営業人員の拡充
情報収集・開発拠点機能の強化
IXYSとの販売・企画強化



+43%



EAE^(*)体制の強化
トルコ・イスラエル市場の開拓

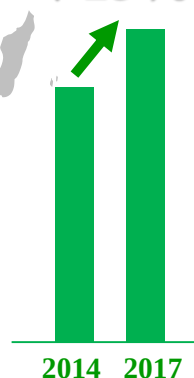
(*) Field Application Engineer (技術営業)

+25%



車載営業体制の強化
新分野製品の投入
戦略的提携の実現
IXYS製品の販売

+23%



東アジアの産機・車載市場シフト
東南アジア・インド市場の開拓

営業利益率
20%以上

01

売上の拡大

一つ一つの商談を積み重ね
安定成長を実現

02

粗利の獲得

付加価値の高い製品・サービスを
お客さまにご提供

03

効率の追求

適財適使用を念頭に使用経費
投資の効果を最大化

海外競合と同等の営業利益率を目指していく所存です。

1 会社概要

事業内容
電源ICへの思い
主力製品群
採用製品例

ビジネスモデル
特徴
提供価値

2 市場動向

アナログ電源IC市場規模
当社の位置付け

3 第20期の業績 (2015年3月期)

売上推移
営業利益推移

4 今後の展望と 直近の業績

中期経営計画
ターゲットアプリケーション別売上拡大計画
セグメント別売上拡大計画
将来の目標

5 還元方針

基本方針
配当金

戦略的投資による成長力の向上を図りつつ、当社を取り巻く経営環境並びに中長期の連結業績及び株主資本利益率の水準を踏まえて実施していくことといたします。

配当につきましては、業績水準を反映した利益配分として連結配当性向20%以上、安定的かつ継続的な株主還元の拡充として株主資本配当率(DOE)3%程度を当面の目標として実施してまいります。

1株当たり配当金			
基準日	第2四半期末	期末	年間
前期実績	50円00銭	60円00銭	110円00銭

平成27年4月1日付けで普通株式一株につき4株の分割で株式分割を実施

今期 配当予想	16円00銭	16円00銭	32円00銭
------------	--------	--------	--------

株主のみなさまへの利益還元に向けて
増配を実施させていただきます。

Powerfully Small!

常に豊かな知性と感性を磨き、
市場に適応した価値ある製品を創出し、
豊かな社会の実現と
地球環境の保全に貢献するとともに、
私たちの事業に携わるすべての人々が
共に繁栄すること



本資料に記載された内容は、2015年6月11日現在において一般的に入手可能な情報と、合理的と判断する一定の前提に基づき、当社が作成したものです。

本資料に記載されている当社の中期計画、見通し等に関する記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。

実際の業績は、これらの要素により本資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。

投資に関するご決定をされる際、本資料のみに全面的に依拠することはお控えいただき、みなさまご自身のご判断でなされるようお願い致します。